技術家庭(技術分野) 第1学年

1. 教科(技術)の目標

- (1) 生活と技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付ける ようにする。
- (2) 生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・ 改善し、表現するなど、課題を解決する力を養う。
- (3) よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫しようとする実践 的な態度を養う。

2. 評価の観点とその趣旨

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
趣旨	ものづくりやコンピュータ、生物育成の技術ついて関心を持ち、生活をよりよくするために知識と技術を進んで活用しようとする。	生活と技術とのかかわり について見直し、課題を 見つけるとともに、その 解決のために技術を適切 に活用して工夫し創造す る。	ものづくりやコンピュータ活用、生物育成等に必要な基礎的な技術を身に付け、その技術を安全で適切に活用できる。 生活や産業の中での技術の役割について理解し、ものづくりやコンピュータ活用生物育成等に必要な基礎・基本的知識を身につける。

3. 評価の観点と評価方法

	一学期			二学期				三学期				
	授	製	学	期	授	製	学	期	授	製	学	期
	業	作	習	末	業	作	習	末	業	作	習	末
	観	物	ν	テ	観	物	レ	テ	観	物	レ	テ
	察		ポ	ス	察		ポ	ス	察		ポ	ス
				1				ト				7
			ト				ト				7	
知識・技能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
思考・判断・表現	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主体的に学習に取り組む態度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

○…取り上げる評価方法 ◎…取り上げる評価方法のうち特に重視するもの

月	指導項目	指導内容	評価方法と評価の観点
4	ガイダンス ①工夫・創造の力が技	1. ガイダンス ・3年間の学習計画の説明	※授業観察 全期間に渡って適宜実施
5	術を支える ②技術は夢をかなえ るためにある ③技術の最適化って	・技術科の評価について ・教室の利用方法と安全管理	(知識・技能、思考・判断・表現、主体的)
7	何だろう 4編 情報の技術 情報の技術の原理・ 法則と仕組み ・文章を作成し保存し	 技術の情報とは何だろう 情報のデジタル化 情報通信ネットワークの仕組み ①ブラインドタッチ ②ワープロソフトを活用した文章の作品 	・作品の評価(技能、思考・判断・表現) ・自己評価(思考・判断、主体的) ・期末考査(全観点)
	てみよう	章の作成 4. 安全に利用するための情報セキ ュリティ	
9	1編 材料と加工の技 術 ○金属の特性	キーホルダの製作 Wordによる設計 金属のけがき	・設計図(思考・判断、 主体的)
11	○材料に適した加工 ○作業手順を考えて 製作しよう	やすりがけ・穴あけ・表面処理	・作品の評価 (技能、思 考・判断・表現)
	○木材の特性 ・構想	 木材の特徴を調べよう 生活に生かせるものを考え、 つくるものを決めよう 	・構想図(思考・判断、 主体的) ・期末考査(全観点)
12	・けがき ・切断	3. けがきをしよう 4. のこぎりでの切断	
1	・切削 ・接合 ・塗装	5. かんなでの切削 6. 組み立てよう 7. 木材の塗装方法を知り塗装	・ ・作品の評価(技能、 思考・判断・表現)
2		しよう	・自己評価(思考・判断、 主体的)
ဘ	3 章社会の発展と材料 と加工の技術	1. 材料と加工の技術の最適化 2. これからの材料と加工の技術	・学年末考査(全観点)

技術家庭(家庭分野) 第1学年

1、教育目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、生活や技術に関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を育成する。

2、評価の観点とその趣旨

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
観点	生活と技術についての知識・技能	生活や社会の中の課題を解決する力	生活を工夫し創造しようとす る態度			
趣旨	生活と技術について理解していると ともに、それらに係る技能を身に付 けている。	生活や社会の中から問題を見出して、課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。			

3、評価の観点と評価方法

	一学期			二学期				三学期				
評価方法 観点	授業観察	ワークシート・	作品の評価	期末考査	授業観察	ワークシート・	作品の評価	期末考査	授業観察	ワークシート・	作品の評価	学年末考査
知識・技能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
思考・判断・表現	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主体的に学習に取り組む態度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

技術家庭(家庭分野) 年間評価計画 (第1学年)

月	単元または教材	指導内容	評価方法と評価の観点
4	家庭分野ガイダンス	家庭分野の学習について	
5	私たちの衣生活	着る目的 着方の工夫 日本の衣文化 衣服計画と衣服の選択 衣服の手入れ ・まつり縫い ・ミシン縫い ・ボタン・スナップ付け ・アイロンの扱い	・授業観察(全観点) ・ノート・ワークシート点検 (思考・判断・表現、主体的) ・基礎縫いテスト(全観点)
7		基礎技能を使った作品製作 ・布ケース製作 よりよい衣生活を目指して	・期末考査(全観点) ・作業点検(全観点) ・作品点検 (技能、主体・判断・表現) (意欲・関心・態度) ・授業観察(全観点)
10	私たちの食生活 食生活と栄養	食事の役割 栄養素の種類と働き 中学生に必要な栄養	・ノート・ワークシート点検 (思考・判断・表現、主体的)
11		食品に含まれる栄養素 バランスの良い献立つくり	・献立作成点検 (技能、思考・判断・表現)
12		食品の選択と購入	・期末考査(全観点) ・授業観察(全観点) ・ノート・ワークシート点検 (思考・判断・表現、主体的)
1 2	日常食の調理と 地域の食文化	日常食の調理 ・実習の衛生と安全 ・野菜・いもの調理	・実技テスト(技能) ・実習観察点検(全観点) ・ノート・ワークシート点検 (思考・判断・表現、主体的) ・期末考査(全観点)
3	まとめ	・肉の調理	・実習観察点検(全観点) ・ノート・ワークシート点検 (思考・判断・表現、主体的)